

# 日本型CFCI事業から みえてきたこと

What are the findings from the  
process of CFCI project in Japan ?

木下 勇 Isami KINOSHITA  
日本ユニセフ協会 CFCI 委員会委員長  
Chair of the JCU'S CFCI committee  
(大妻女子大学 社会情報学部教授  
Prof. Dr. Otsuma Women's University)

# なぜCFCIか Why CFCI 背景 as a background

## 子どもの貧困 Child's Poverty

社会  
Social  
Environments



## 教育の過度の競争 Excessive Competition in Education

過度の禁止・抑制  
Over restriction

少子高齢化  
Declining birth rate and aging population

子どもの声を聞かない  
Adults used to be ignoring children's voices

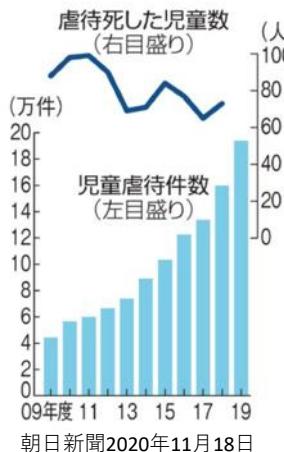
持続可能性への課題：将来の世代のニーズを満たす能力を損ねているのでは？  
Question to Sustainability      Might we compromise the ability of future generations to meet their own needs?

Sustainable development is development that meets the needs of the present without compromising the ability of future generations to meet their own needs.      (Brundtland Report, Our Common Future 1987 )

将来の世代の欲求を満たしつつ、現在の世代の欲求も満足させるような開発  
(外務省訳) <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/kankyo/sogo/kaihatsu.html> 2021.02.13

## 子どもへの虐待 abuse

いじめ  
bullying



居場所がない  
No free place for kids/youths

自由に遊ぶ場所が少ない  
Less places for free play

環境  
Physical  
Environments

自然環境に  
触れらる機  
会が少ない

Less places touching nature

気候危機 climate crisis  
自然災害の甚大化  
Increasing Natural Disasters

将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく、今日の世代のニーズを満たすような開発 (Wikipedia) <https://ja.wikipedia.org/wiki/持続可能な開発> 2021.02.13

将来の世代のニーズを満たす可能性が損なわれていると危機を訴える子ども・若者  
The children protesting the issues compromising the ability of future generations to meet their own needs.



グレタ・トゥーンベリ

Greta Ernman Thunberg

気候危機に国会前で学校ストライキ  
<https://waraukurumi.com/swedish-girl-strike-for-the-climate/>



セヴァン・スズキ Severn Suzuki (12歳、1992)

「直し方のわからないものを、これ以上壊すのはやめてください」とリオの地球環境サミットでの訴えはリオの伝説のスピーチと今でも語られる。

[https://www.huffingtonpost.jp/kenji-sekine/6\\_5\\_b\\_4624989.html](https://www.huffingtonpost.jp/kenji-sekine/6_5_b_4624989.html)



ボイян・スラット Boyan Slat

マイクロプラスチック海洋汚染の問題に高校生の時にプロジェクト立ち上げ

<https://www.buzzfeed.com/jp/mbvd/the-great-pacific-garbage-patch-keeps-growing-1>

子どもの権利条約1989

持続可能な開発1992  
リオ地球環境サミット

HABITAT II 国連人間居住会議  
イスタンブール 1996

子どもにやさしいまちづくり CFC

SDGs 2015

unicef



Child Friendly Cities



# Logo の変化 the change of the Logo



**Child Friendly Cities**



2013年に所管がInnocenti Centerからユニセフの政策戦略部に移管され、そして2015年に国連でSDGs（持続可能な開発目標）が採択されてから、CFCやセーフコミュニティ、ヘルスシティなど様々なプログラムがこの統一した枠組みの中に位置づけられた。2015年九月下旬の国連総会で採択された、

**SDGs**

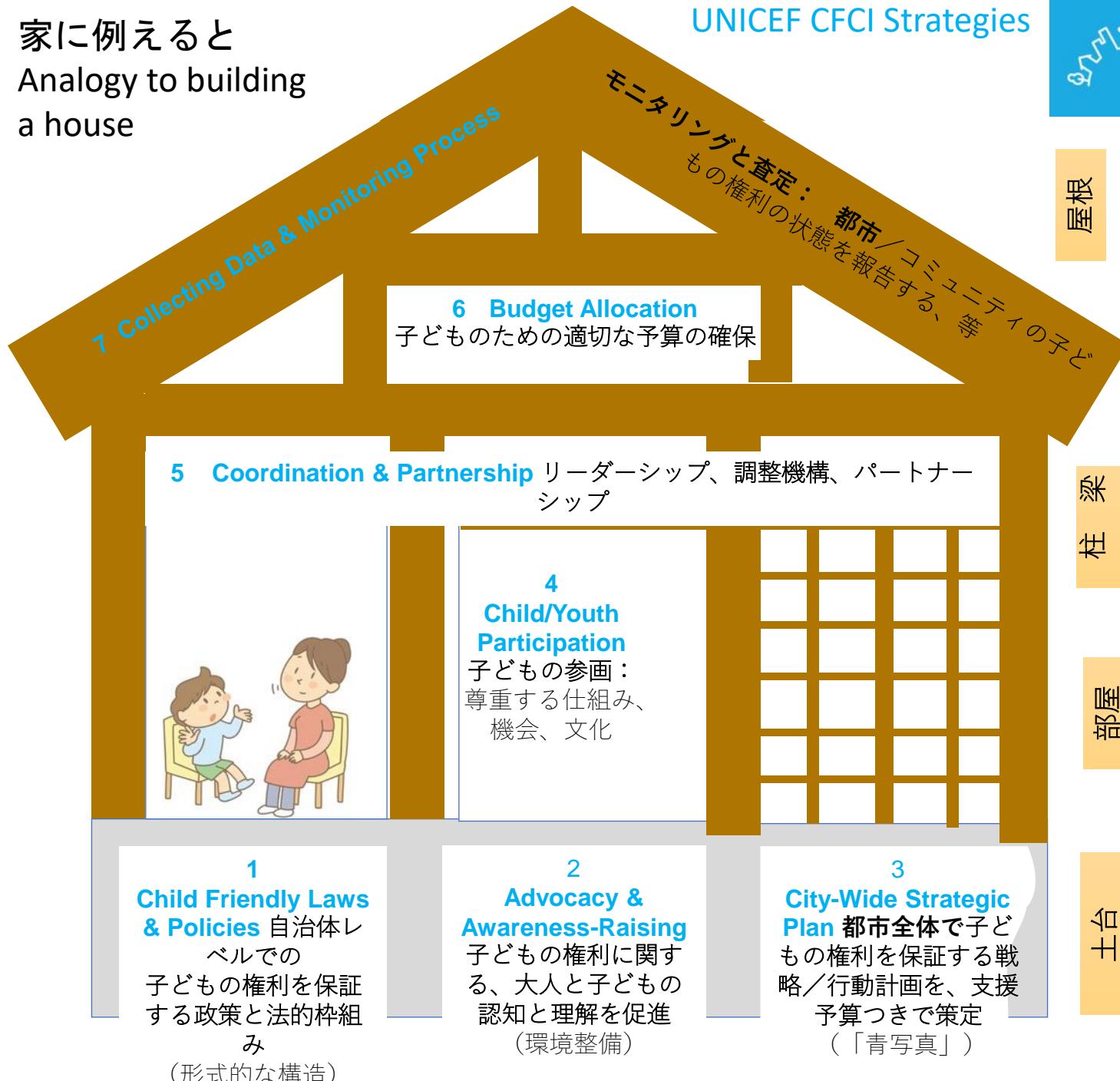


CFCIの**ビジョン**「すべての子どもと若者が幼少期と青年期を楽しみ、それぞれの“まち”とコミュニティの中で自分たちの権利を平等に実現することで、その可能性を十分に發揮する」と5つの**目標**（実現する行動枠組）



家に例えると  
Analogy to building  
a house

## UNICEF CFCI Strategies



# チェックリスト案 作業グループで日本用にアレンジして検証作業へ

Check list arranged to fit in Japanese context and situation

## 1. 子どもの参画

自分たちに影響を及ぼす問題への、子どもたちの積極的参画を推進すること。意思決定プロセスで子どもたちの意見に耳を傾け、それを考慮に入れること。



Child  
Friendly  
Cities  
Initiative



ユニセフチェックリスト(オリジナル)	ユニセフチェックリスト修正版	ループリック評価の例
□条約 12 条の原則は、あらゆるレベルの行政全体に反映されているか？	□行政活動全体にわたって、子どもの権利条約 12 条(子どもが意見を表す権利を持つこと)の原則が反映されるしくみを有しているか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政活動全体にわたって、子どもの権利条約 12 条(子どもが意見を表する権利を持つこと)の原則が反映されるしくみがある</li> <li>○子どもが意見を表す権利を持つことについて行政活動や施策に関わる部局が理解し、多くの場面で反映されるよう努力している</li> <li>△子どもが意見を表す権利を持つことについて行政活動や施策に関わる部局が知っており、具体的な取り組みへの計画に着手する意向がある</li> </ul>
□市民一般、とくに親を対象として、子どもの意見の尊重が推進されているか？	□保護者はじめ市民一般に子どもの意見の尊重の啓発活動が推進されているか？(第 7 回CFCI作業部会の討議により修正されています。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民一般に、子どもの意見の尊重が推進されている</li> <li>○親に対して、子どもの意見の尊重について理解を深めるための活動が行われている</li> <li>△市民、特に親に対して子どもの意見の尊重について理解を深めるための具体的な取り組みへの計画に着手する意向がある</li> </ul>
□子どもの意見の尊重は子どもとともに／子どものためには働くすべての者の初任時・現職者研修に組み込まれているか？	□子どもの意見の尊重、子ども主体目線は、福祉・教育はじめ子どもに関わる分野における職員研修に組み込まれているか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもの意見の尊重が福祉・教育・その他の分野における職員研修に組み込まれている</li> <li>○子どもの意見の尊重が福祉・教育・その他の分野における職員研修の一部に組み込まれている</li> <li>△子どもの意見の尊重を職員研修に組み込むための、具体的な取り組みへの計画に着手する意向がある</li> </ul>
□子どもたちは、自分たちに影響を与えるあらゆる事柄について、意味のある形でまた差別を受けることなく相談されているか？	□行政施策において子どもに影響を与えるあらゆる事柄について、子どもたちは有意義にまた差別を受けることなく相談されることは図られているか？	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちは、自分たちに影響を与えるあらゆる形でまた差別を受けることなく意見を聞かれている</li> <li>○子どもたちは、自分たちに影響を与える事柄の一部について、意味のある形でまた差別を受けることなく意見を聞かれる機会が確保されている</li> <li>△子どもたちに対して、意見を聞くための具体的な取り組みの計画に着手する意向がある</li> </ul>
□「専門家」グループに属する子どもたちが「専門的」問題に関して協議や参加の対象とされ	□特定の属性がある子どもたち（障がい、虐待、	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別な問題に関しては、当事者である子どもの意見を聞いている</li> <li>○特別な問題に関しては、当事者である子どもの意見を聞く機会を増やそうとしている</li> <li>△特別な問題に関しては、当事者である子どもの意見を聞くための具体的</li> </ul>

# (公財) 日本ユニセフ協会のCFCIの取り組み The Process of CFCI in Japan Committee for UNICEF



Child  
Friendly  
Cities  
Initiative

unicef  
for every child

- 第1回アジアパシフィック地域CFC国際会議  
(こども環境学会千葉大会実行委員会主催 委員長木下)  
**2009年4月 参加**

The 1st CFC Asia Pacific Regional Network Conference



- 東日本大震災被災地での支援の取り組み：  
**2011～2017 support to the disaster area**
- 全国の地方自治体へのアンケートの送付：  
**2015年8月 questionnaires to all municipalities in Japan**
- CFCIシンポジウムの実施：  
**2016年11月 Symposium**

[https://www.youtube.com/watch?v=\\_nRPNPAQYcE](https://www.youtube.com/watch?v=_nRPNPAQYcE)  
(動画でご覧下さい)



- CFCI連絡会 & CFCI作業部会発足：  
**2016年11月～ CFCI Network and Working Group**
- CFCI検証作業 5自治体で開始：  
**2018年10月～ verification process conducted by the five municipalities**
- CFCI検証作業 終了  
**2020年10月 End of the verification process**



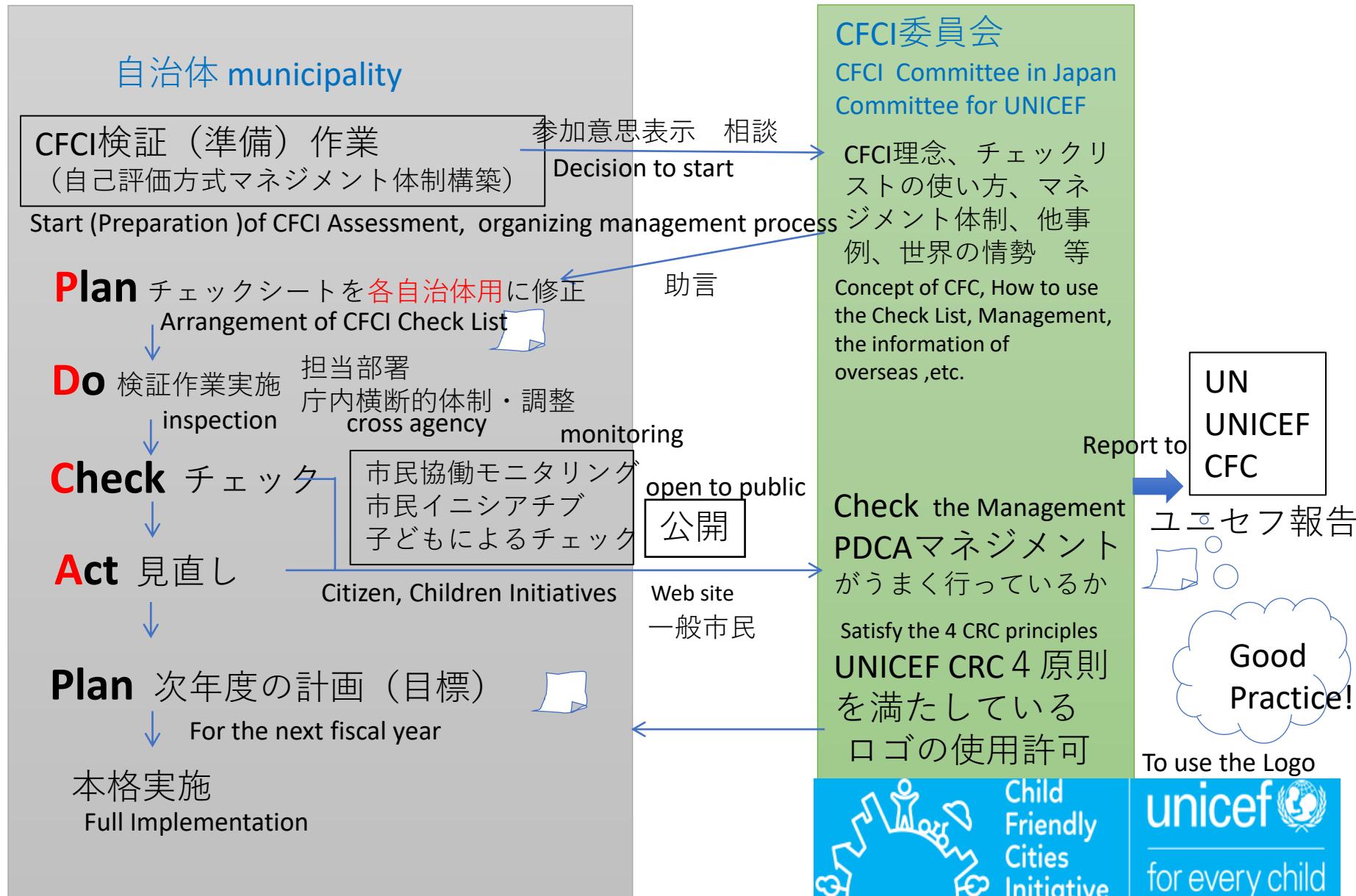
# 日本型子どもにやさしいまち モデル検証作業参加自治体

The municipalities taking part in the model project verifying check list of CFCI



自治体	担当部署
ニセコ町	保健福祉課 TEL : 0136-44-2121
安平町	教育委員会学校教育グループ TEL : 0145-29-7036
富谷市	保健福祉部とみや子育て支援センター TEL : 022-343-5528
町田市	児童青少年課 TEL : 042-724-4097
奈良市	子ども政策課 TEL : 0742-34-4792

2018年11月スタート



## 図 日本型CFCIモデル検証作業の流れイメージ

### The flow of Japanese CFCI self assessment process

※CRC 4原則①差別を受けない、②子ども最善の利益、③生命・生存・発達の権利、④子どもの意見の尊重

CFCの4基  
本原則等か  
らのチェック

報告

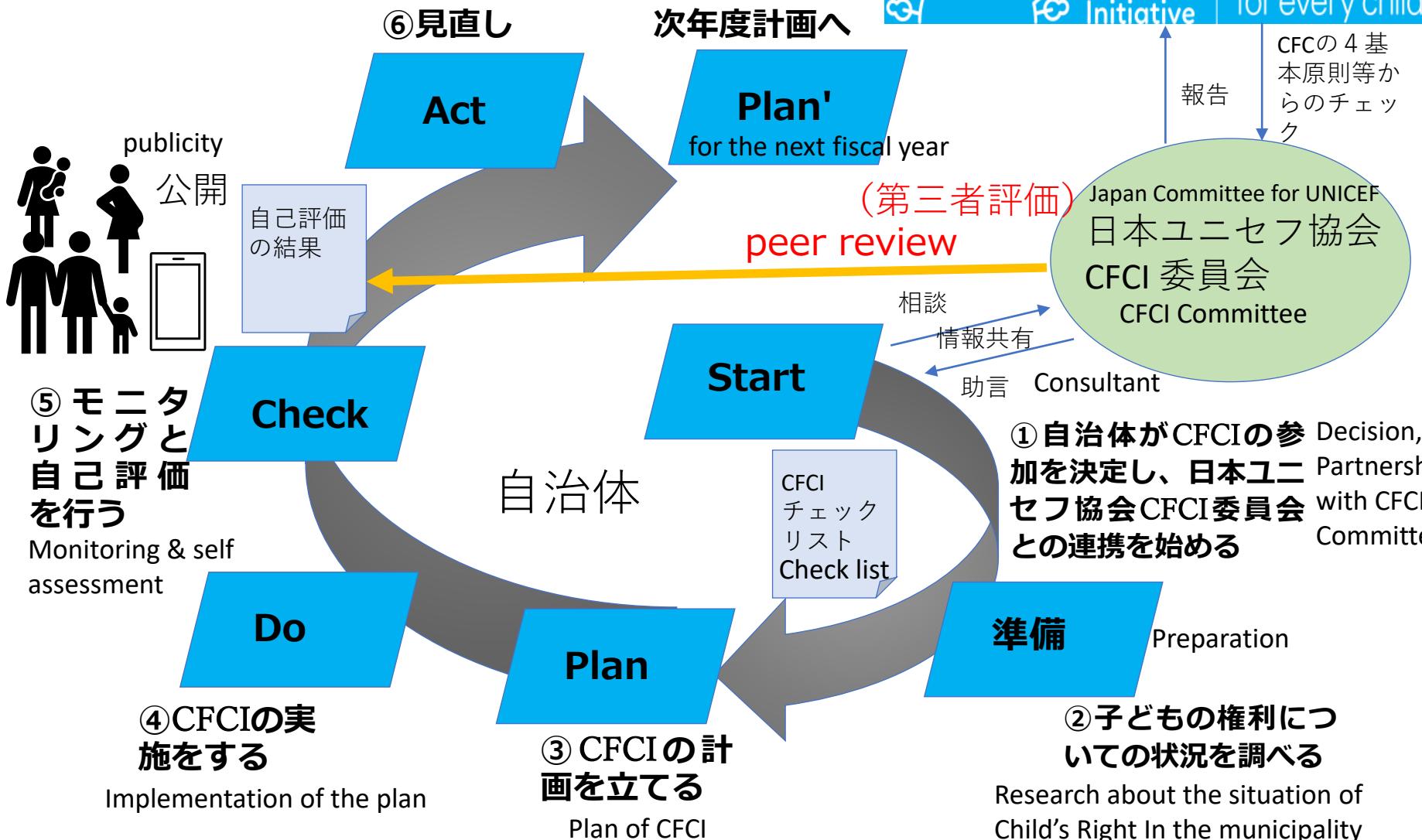


図 自己評価方式によるCFCIのプロセス 説明図

Figure The PDCA cycle of the Japanese CFCI self assessment process

①自治体がCFCIの参加を決定し、日本ユニセフ協会CFCI委員会との連携を始める  
Decision, Partnership with CFCI Committee

②子どもの権利についての状況を調べる  
Research about the situation of Child's Right In the municipality

# 何が見えてきたか？What are the findings?

- 1 庁内横断的な体制が求められる その工夫が各自治体で？
  - 職員研修
  - 府内横断的な委員会設置
  - チェックリストを各部署に配布

Cross agency
- 2 チェックリストがPDCAのツールとなる
  - チェックリストをチェックする作業がPDCA
  - チェックに次年度の目標蘭を入れるだけ
  - 10番目の自治体独自の項目が自治体ならではの特徴を再認識

Check list is useful for PDCA cycle management of CFCI
- 3 自治体間の連携・日本ユニセフ協会、専門家等とのパートナーシップ
  - チェックリストの日本版への編集作業を自治体参加で取り組んできた
  - 他自治体の情報が参考に、そしてその連携が互いに励みともなる
  - (大きな障壁に立ち向かうに)

Being encouraged by the network of municipalities and professionals through Japan Committee for UNICEF
- 4 子どもの権利の重要性を再認識
  - 子ども第一に考えること 持続可能生の点からも
  - 子どもの参画の必要性 子どもの人権を守るために総合的取り組み

Re-consideration of the best interests of the child as the primary